

<グループ1>

う	われる	つかう	つかわれる
く	かれる	かく	かかれる
ぐ	がれる	さわぐ	さわがれる
す	される	はなす	はなされる
つ	たれる	うつ	うたれる
ぬ	なれる	しぬ	しなれる
ぶ	ばれる	はこぶ	はこばれる
む	まれる	たのむ	たのまれる
る	られる	とる	とられる

<グループ2>

る	られる	みる	みられる
		おしえる	おしえられる

<グループ3>

する	される
くる	こられる

先生へ

受身形は動詞の活用形の一つ。

受身形の「ます形、ない形、て形、た形」などは、グループ2の動詞活用と同じ。

例 よばれる よばれます
 よばれない
 よばれて
 よばれた

受身形を持たない動詞がある。

すでに受身的な意味を持つ動詞：見つかる など

無意志動詞の中の状態動詞：ある、要る、かかる など (p.279 参照)

可能、自発の意味を持つ動詞：見える、聞こえる など

【関連項目】

活-03 V 辞書形
 文-75 V(ら)れます(受身)

【「れんしゅう編」の練習】

19-3 十二支の中にねこがない理由
 19-6 山田さんへの手紙
 19-7 ホームステイの報告
 20-6 いろいろな未来